

検体番号 2609 品名 干し椎茸 (大分県産)

測定日 2016.7.23 充填量(g) 112 測定時間(秒) 43200 測定温度(°C) 29.0

核種	濃度 (Bq/kg)	検出下限値 (Bq/kg)	計数率(cps)	備考
セシウム 137	4.09±3.91	3.1	0.02	検出
セシウム 134	不検出	3.0	0.00	
カリウム 40	450±133	39.3	0.13	

放射能測定結果

レポート出力日時: 2016/07/25 08:47
レポート生成ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.4

測定環境

測定機器: CSK-3i-X(S/N: 027)	測定ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.4
測定番号: 2609	測定場所: 阪神・市民放射能測定所
測定開始日時: 2016/07/23 14:31	測定担当: 影山
測定時間(秒): 43200	測定容器: 1Lマリネリ容器(全量充填)

検体情報

検体名: 干し椎茸	重量(g): 112.0
採取場所: 大分	採取日時: 2016/07/23 14:30
備考: 29.0℃、47.9%、繰故品	

解析結果

	放射能濃度	測定下限	計数率
Cs-137:	4.09 ± 3.91 Bq/kg	3.1 Bq/kg	0.02 CPS
Cs-134:	不検出	3.0 Bq/kg	0.00 CPS
K-40:	450 ± 133 Bq/kg	[Peak] 39.3 Bq/kg	0.13 CPS

但し、不確かさはk=3を掛けた合成標準不確かさに基づいています。(3σ精度)
理論値±3.0%のエネルギー範囲にピークが検出された場合は[Peak]マークが表示されます。

【検体採取時の放射能濃度推定値】 Cs-137: 4.1 ± 3.9 Bq/kg Cs-134: N/A

※ グラフは半値幅4の移動平均で平滑化しています

バックグラウンド 測定値

阪神・市民放射能測定所の測定結果であることを証明します。
放射性セシウムが検出されました。大気圏核実験またはチェルノブイリ原発事故由来です。



コメント欄

なお、放射能測定での数値は絶対値ではありません。機器や測定環境も左右する確率的な測定ですので、あくまでも参考値としてご活用ください。

また、測定した検体の結果は、同じ生産場所、食材、製造品、同じ場所の土壌等で同じ数値が出るというものでもありません。さらに、今回の測定が検出なしでも、その食材について将来もずっと安全であるとも言えないことを、是非ご理解ください。

阪神・市民放射能測定所 ブログ : <http://hanshinshs.blog.fc2.com/>